

第2学年道徳科学習指導案

令和2年11月27日（金）第5校時
四万十市立東中筋中学校 第2学年 11名
授業者 矢野川 研

- 1 主題名 家族愛 C（14） 家族愛、家庭生活の充実
- 2 ねらい 祖母の思いが書かれたノートを見ることで変化した主人公の心を考えることを通して、自分も家族から愛情を持って育てられていることに気づき、父母や祖父母への敬愛の念を深めようとする道徳的心情を養う。
- 3 教材名 「一冊のノート」（出典：中学生の道徳「自分を考える2」廣済堂あかつき）

4 主題設定の理由

（1） ねらいや指導内容についての教師の考え方

人と人の関わりの中で、家族ほど絆が強いものはない。だが家族間であっても心がすれ違い、衝突が生じることがあるのも事実で、悲しいことに、家族関係に深い溝が生まれたまま修復できない家庭もある。現在暮らしている家庭のみならず、将来、生徒たちが築くことになるであろう家庭においても、家族が互いに敬愛し、よりよい家庭を築くことの大切さに気づかせたい。

（2） 生徒の実態と教師の願い

本校は部活動が盛んで保護者も生徒たちの活動に大変協力的である。休日も練習試合や大会等への選手の輸送、応援と親子で行動を共にすることが多い。そんなことが日常であり、家族の苦労と愛情に気づかずに過ごしている生徒が多いかもしれない。だからこそ、普段家族からしてもらっていることや愛情に気づかせ、自分との関わりを見つめ直す時間としたい。

本時の学習では、筆者の気持ちの変化を考えることを通じて、普段忘れがちな家族の愛情に気づき、父母や祖父母に対する敬愛の念を深めさせたい。

（3） 使用する教材の特質及び生徒の実態とかかわらせた指導の方策

この教材の主人公は、共に暮らして身の回りの世話をしてくれている祖母が物忘れをするようになったことに腹を立てる。祖母は少年の問題集をどこかに片付けて忘れてたり、友達からの電話による伝言を忘れてたりして兄弟から非難を受ける。そんなある日、兄弟の兄（主人公）は祖母が書いた一冊のノートを見つけ読んでみる。それは、祖母の苦悩と衰えが読みとれる内容であり、また祖母の深い愛情にも気づく。今回の教材は内容理解をしやすく、複数の登場人物の家族に対する愛情を読み取れる場面がいくつかある。その中で生徒の家庭にもある人間関係と重ね合わせ身近に存在している家族の愛情について気づかせ、感謝の気持ちを育んでいきたい。

5 本時で期待する生徒の姿

〔授業前の生徒の考え方〕

- ・日常生活の中で、家族からの愛情を当たり前と感じている。
- ・うるさいことを言わないでほしい。

→ 〔授業を通して高めたい生徒の考え方〕

- ・愛情の示し方にはいろいろあるが、心の底には愛情があり、家族はお互いに支え合うものである。
- ・時にはうるさいと思う家族も自分のことを大事にしてくれることに感謝したい。

6 準備物 教科書、道徳ノート、掲示物

7 本時の展開

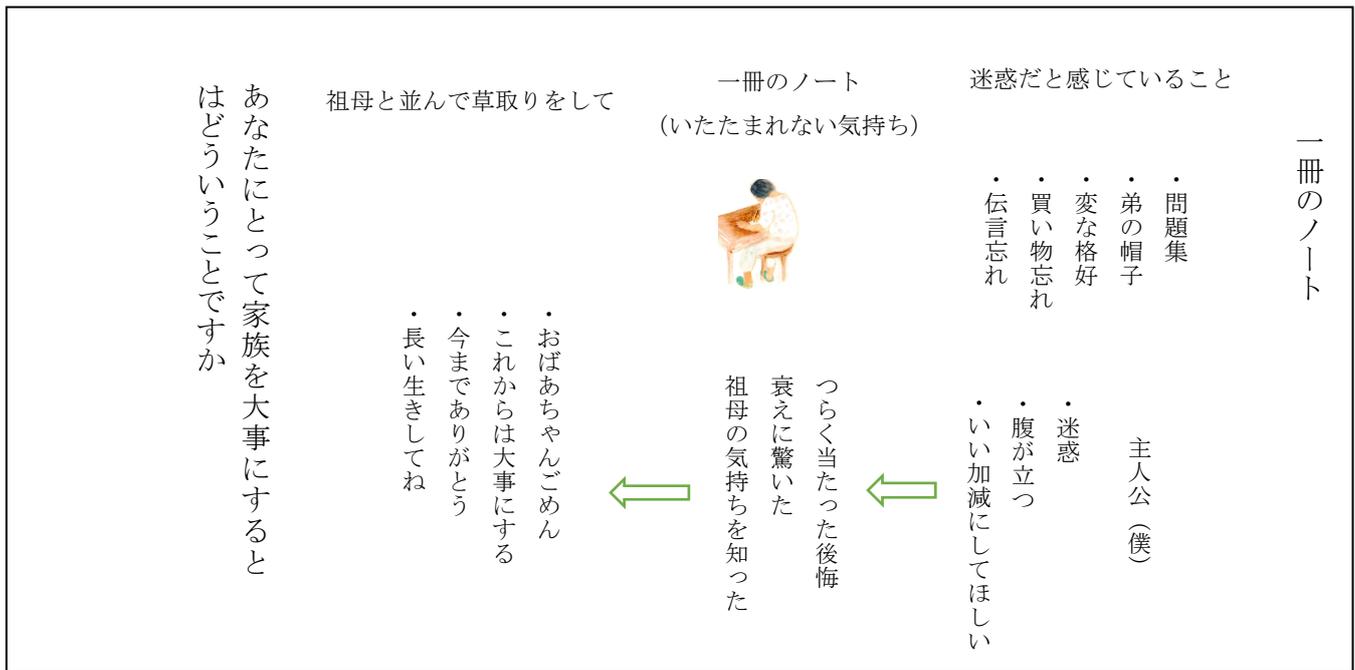
| | 学習活動 | 主な発問と予想される生徒の反応 ◎中心発問 | 指導上の留意点 |
|----|--|---|---|
| 導入 | 1 本時のねらいを知る。 | ○最近家族にしてもらって嬉しかったこと、腹が立ったことはどんなことか。 ・雨の日に車で迎えに来てくれたこと。 ・勉強しろとうるさい。 | ・ワークシートにメモさせる。 |
| 展開 | 2 教材を読み、考える。 (1) 祖母との生活で迷惑を感じている行動を確認する。 (2) 祖母の思いを知った時の主人公の気持ちを感じ取らせる。 (3) 祖母と並んで草取りをしている時の主人公の気持ちについて考える。 | □祖母の行動について、困った出来事はなんですか。 ・問題集をどこかにやってしまう。 ・変な格好で買い物に行く。 ・頼んでいたものを忘れる。 ・友だちからの電話を伝えてくれなかった。 ○一冊のノートを読んだ主人公は、何を感じたのだろうか。 ・祖母が不安に感じていることに驚いた。 ・祖母に言ったことを後悔した。 ・祖母の衰えに驚いた。 【問い返し】 ◇祖母はなぜ片付けや買い物に行くのだろうか。 ・孫たちのことを思って。 ◎主人公は黙って草取りをしながら、どんなことを考えていただろう。 ・これまでつらく当たってごめんね。 ・今までひどいことを言ってごめん。 ・これからはおばあちゃんのこと大事にするからね。 | ・資料を事前に読ませておく。 ・迷惑だと思っている主人公の気持ちに共感させる。 ・祖母も一生懸命役に立てよう頑張っていることに気づかせる。 ・班で交流し、祖母に対する思いを多面的・多角的に考えさせる。 |
| 終末 | 3 これまでの学習を振り返り、家族について考える。 | ○あなたにとって家族を大事にするとは、どういうことだろう。 | ・道徳ノートに記入させる。 |

【評価の主な視点】 家族の愛情に気づき、家族への敬愛を深めようとする発言や記述が見られる。

【振り返り】

- ・最初のアンケートに関する意見と授業後の生徒の考えの変化が分からなかったので、確認できる活動を入れたら良かった。
- ・生徒どうしの交流の時に、なぜそう思ったのかを聞き合えるようにするとより深めることができたと思う。
- ・予め決まった問い返しではなく、生徒から出てきた意見に対して問い返していたのはよかった。

8 板書計画



9 他の教育活動との関連

